

連盟あきた

■発行所 秋田県看護連盟
TEL 018-867-7474
FAX 018-867-7477

■責任者 草薨 真子

石田まさひろ議員 2期目当選おめでとうございます

7月21日に投開票が行われた第25回参议院議員選挙において、石田まさひろ議員は全国得票数189,893票、秋田県3,227票を獲得し当選を果たしました。いずれも目標数には遠く及ばない結果に終わりましたが、自民党比例代表医療系候補の中ではトップ当選でした。



2期目、気持ちを新たに

参议院議員 石田 まさひろ

秋田県看護連盟の皆様

皆様のお力をいただき、7月の参议院選挙では医療福祉系の立候補者の中で最高得票を得て、再び医療社会保障政策の中心で働く重責を担うこととなりました。

既に新しい任期がはじまっており、国会では新たに自民党と参议院自民党、それぞれの副幹事長を拝命しました。いわゆる汗をかく地味な仕事ですが精一杯努めてまいります。

看護職員ひとりひとりの働く環境を改善し、「いい看護ができた」という実感を日々得られる、プライドとプロ意識をもって看護が出来る、そんな現場をめざします。

そのために必要な人員確保、ヘルシーワークプレイスづくりの浸透、処遇の改善、資質の向上、すべての制度を整えたい。

Nursing nowの精神を広げ、看護の力で明るい未来を導きます。

ひとりひとりが幸せを実感しながら暮らしているなら、長寿社会は幸せを長く感じる明るい社会であるはずですが、しかし、未来に対して不安を抱く方が多いことも承知しています。では長寿社会で幸せを実感するために何が必要でしょうか。

たとえ、高齢になったり障害を持ったり病気になったりしても、あるいは人生を終わろうとする時でも、適切で十分な支えがあれば幸せを感じることができる。

それは私が看護師としてベッドサイドで患者さんと寄り添いながら確信してきたことです。

今必要なのは、確かな支えです。支える人としくみをしっかり確立しなければなりません。

そのために健康医療福祉等の様々な現場、そして暮らしの場での多くの課題を解決して参ります。

また来年の診療報酬改定に向け看護連盟の皆様と歩調を合わせ、議論を進めています。記録の簡素化も直近の課題として取り組んでいるところです。

今後とも見守り続けていただけますよう、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

看護の力を大きく豊かに!!

「石田まさひろ」を応援する会 会長 清水 嘉与子



令和初の参院選で石田昌宏議員を再び国会に送ることができたことは看護界にとって素晴らしい出来事でした。秋田県の会員の皆様の熱気も凄かったですね。ただ国政選挙であるにも拘わらず投票率が50%に届かなかったことや、看護連盟でも全国の2/3の県で前回の石田選挙の時より票を落とすなど看護職にも選挙離れ現象があったことは残念でした。

今世界中でNursing Now “看護の力で健康な社会を”というキャンペーンが広がっていますが、まさにこれから看護職には大きな役割が期待されています。日本の看護界がいろいろな面で充実の道を歩んできたことは確かですが、誰もが専門職としての誇りを持ち、長く働き続けられる環境を整えるにはまだ政治の力が必要です。看護系議員の一層の活躍に期待するとともに、会員の皆様、3年後に向けてもう活動を始めようではありませんか。

第13代日本看護連盟会長

日本看護連盟 新会長 大島 敏子



第13代日本看護連盟会長に、ご推挙頂いた大島敏子です。

昭和34年7月、日本看護協会に「看護政治連盟設立準備委員会」が発足、初代看護協会長の井上なつゑ氏が戦後初めての参院選に当選、厚生省医務局に看護課を新設(S23)。その後9年間、議員を出せなかった時代に何が起こったのでしょうか？

昭和31年には、厚生省看護課が廃止され、年々劣悪になる看護職の労働環境、これを変革するため、私たちの先輩諸姉は、政治的活動の重要性を強く認識し、日本看護協会の目的を達成するための組織団体を設立したのが、日本看護連盟誕生秘話です。これらのことは、日本看護協会史にはっきりと記載されています。連盟会員は、この事実をしっかりと知って、いつでも語ることが大切です。看護連盟会員は看護協会員でなければ、会員にならないのもこの誕生に秘話があるからです。そして、そういう連盟活動の原点として現代に出現したのが「Nursing now」＝看護の力で健康な社会を！という活動です。この活動は、イギリスの議員連盟が活動を立ち上げ、WHOやICNも賛同して、ナイチンゲールの生誕200年に合わせて展開されている世界的なキャンペーンで、イギリス王室のキャサリン妃がパトロン（支援者）になっています。

令和の時代、連盟活動は、「立」から「律」への意識変革です。「自立」とは、立って歩けるようになること、看護の仕事が一通りできるようになり、看護実践能力を身につけた技術の自立を背景に、しっかりお給料も貰い経済的にも自立できた状態です。一方「自律」とは、自分なりの価値基準や信条、理念をもち自ら判断・行動することです。看護連盟の活動は、まさに「自律した看護職」としての行動です。何のために看護職をしているのか？その答を他者にも説明ができる状態です。簡単なことではありませんが、明るく・楽しく・元気よく、活動を進めながら自律した看護職をめざしましょう。

会長就任のご挨拶

秋田県看護連盟 新会長 草薨 真子



日頃より、皆さまには看護連盟活動にご協力ご支援を頂きまして心より感謝申し上げます。

私、5月11日の秋田県看護連盟通常総会の場において、新会長として皆様からご承認いただき、この度、土田会長のあとを引き継ぎ、新会長に就任いたしました。これまで支部長（大仙・仙北支部）として二期6年、第1副会長として二期6年と秋田県看護連盟活動に携わってまいりました。いつも明るくパワー溢れる土田会長を目の前にしてきた自分が、会長の役割を果たすことが出来るのかと不安ではありますが、これまで活動してきた経験を活かし、頑張っていく覚悟でございます。微力ではございますが、全力を尽くして秋田県看護連盟の発展に向け、誠心誠意努力してまいりたいと思います。前会長同様、変わらぬ、ご支援・ご指導を、宜しくお願い致します。

さて、この度の第25回参議院議員選挙におきましては、看護職の代表石田昌弘議員が、医療福祉界の候補者10人の中でも、トップの得票数で二期目の再選を果たすことができました。これも、皆様の多大なるご支援とご協力の結果と感謝申し上げます。今後とも、皆様の多くのご支援を頂くために秋田県看護連盟は活動してまいります。そして、私達が本来もつ知識・技術を存分に発揮できる環境の下で働き続けられるために、現場の問題を、私達の声を、政治の場へ届け、看護職議員の力で制度を改善していただければなりません。どうぞ皆様、引き続き看護連盟活動にご協力の程を宜しくお願い致します。

最後になりましたが、皆様のご健康とご活躍をご祈念申し上げ会長就任の挨拶とさせていただきます。

実り多き夏

公益社団法人秋田県看護協会 会長 高島 幹子



日頃より秋田県看護協会の活動にご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。
今年の夏は参院選がありました。記録的な猛暑の中、石田まさひろ議員の二期目
当選を目指して、看護職は丸丸となって行動できたと思います。そして見事な当選
に、私どもは喜びに沸きました。おめでとうございます。引き続き石田まさひろ議
員が国政の場でご活躍くださることは、我々看護職にとっては大きな後押しを得た
ことであり、とても心強いことです。議員の一層のご飛躍を祈念申し上げます。

今、医療の現場は、地域によって環境が大きく異なり、看護職に問われているのは、ひとりひとりが考え行動するという事です。私たち看護職が元気に働けることが、地域包括ケアにおける看護提供体制の構築に繋がります。今後も政策実現にむけて看護連盟と看護協会は方向性を同じくし、それぞれの役割を全うしていきたいと考えています。

秋田県看護連盟会長として、最後の参議院議員選挙
そして、顧問として新たなスタート

秋田県看護連盟 新顧問 土田 妙



今まで、こんなに暑い夏、暑い秋があったでしょうか？皆様、体調には十分お気を付け下さいますように。

さて、平成22年（2010）6月21日の県連盟通常総会で会長承認を頂き、当時の規約では7月1日からの活動開始だったので、初めての仕事は、前会長（菅レイ子顧問）にすがりながらの「たかがい恵美子参議院議員誕生！」に向けて“不安で熱い長い夏”の死にもの狂いの選挙活動でした。

この選挙は従来と異なった状況下（政権交代・日看協不支持）で大変厳しい選挙でしたが、多くの皆様のご支援を頂き上位当選！ほっとした事を思い出します。

あれから9年、3年毎の参議院議員選挙活動は“不安で熱い長い夏”の繰り返しでした。今年、令和元年7月の第25回参議院石田まさひろ議員2回目選挙は、会長退任が規約改正で選挙がある年は7月末日となった為、会長として最後の選挙活動でした。第22回たかがい議員選挙以上の厳しすぎる選挙でしたが、石田議員は6年間の議員活動で多くの法案を成立した力量が認められ、連盟会員のみでなく、多くの皆様の応援で当選することができました。心から感謝申し上げます。

人間、生きている限り楽しい事ばかりではないです。看護連盟という小さな組織で、政治という大きな組織の中で活動していて、何で？どうして？と思う事も多々ありました。でも、死にもの狂いといっても、嫌々やっていた訳ではありません。組織だから目標を立て、結果を出さなければ意味がありません。しかし、目標達成の為にがんじがらめにははいけない。連盟の仲間達と常に楽しく笑って活動をしようと心掛けてきたつもりです。

思い出す事は、候補者と共に県内訪問し「現場の声」を聴き、研修会のGWやアンケートで「現場の声」を聴き、それが看護職議員を通して国に届き、叶えられた時の嬉しさ、感動。そして“応援エール”です。どんな風にして候補者の知名度を上げるか、色んな事をやって、今思い出しても笑えてきます。周りにはいつも一緒に笑って元気づけてくれる連盟の仲間、会員、多くの支援者がいてくれました。また、会長として活動してきて何より嬉しい事は、看護職・国民の為に要職を辞めて立候補を決意し、見事当選した看護職議員が大活躍している事です。政治的手段でしか解決出来ない問題もまだ多くあります。

だからこそ、国民の生命と暮らしを守るために「看護の力で健康な社会を！ Nursing Now」を掲げている看護協会と看護連盟が、今以上に強力に連携していかなければならないと期待するところです。

最後に支えて下さった皆様に厚く感謝すると共に、今後は、顧問として微力ながら新会長を支えていきたいと思ひます。秋田県看護連盟の発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

『石田まさひろ先生ご当選、おめでとうございます』

国会対策委員会 副委員長
衆議院議員 あべ 俊子

秋田県看護連盟の皆さまにおかれましては益々ご健勝のことと存じます。

この度の石田まさひろ先生の栄えあるご当選、誠におめでとうございます。看護連盟の皆さまから多大なるご支援をいただき、看護系議員の議席を守ることができたと、私からも心より御礼申し上げます。

今回のご当選は「すべての看護師が“今日もよい看護ができた”と思える現場にしたい」という石田まさひろ先生の熱い情熱、看護の発展にご尽力された6年間の功績、そして何より、全国の看護師の方々の「私たちはもっとよい看護をしたい」という熱意によるものと確信しております。皆さまの17日間の熱いご支援に、国会議員としての思いを改めて強くいたしました。

よい看護のために現場を変える、現場を変えるために制度を変える。その実現に向けて、石田まさひろ先生と一緒に尽力して参りたいと思いますので、今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。この度は本当におめでとうございます。

「輝ける未来のために！」

政務調査会 文部科学部会長
参議院議員 たかがい 恵美子

秋田県看護連盟の皆さまにおかれましては、お健やかに過ごしのことと拝察いたします。令和初の参議院議員選挙では石田まさひろ議員を再選いただき、誠にありがとうございます。看護職を代表する議員として、今後ますますの活躍が期待されますので、引き続きよろしくお願いいたします。

厚生労働副大臣に着任後、外国人労働者の受け入れ体制整備など広範で深遠な働き方改革の推進にあたっています。また、2040年をめざす社会保障制度改革の方向性について議論を進めています。

就業女性数が増え育休取得率も上昇した一方、看護の現場では、各々の将来を見据えたキャリア形成環境の整備が一層重要となっています。個性や能力を発揮し一人ひとりが輝ける未来のために、これからも地道にがんばります。

総務大臣政務官を拝命

総務大臣政務官
衆議院議員 木村 やよい

秋田県看護連盟の皆さま、こんにちは。

参議院選挙の応援お疲れ様でした。私も京都三区で一生懸命に応援致しました。石田まさひろ先生の当選を一緒にお祝い致しております。

このたび、総務大臣政務官を拝命しました。私は情報通信、放送行政、郵政行政、郵政民営化などを担当します。これまでの厚生労働行政とは違う分野での就任となり、身の引き締まる思いがいたします。

副大臣、政務官ともに高市早苗大臣を支え、総務行政に力を尽くしてまいります。

活動は、総務省ホームページ、動画チャンネルでご覧いただけます。

令和の時代に看護職がますます力を発揮する、そんな社会になるよう、これからも看護職議員として、看護と政治をつなぐ役割を果たしてまいります。

女性、母親、看護職の視点を生かし「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、皆さまのご期待と信頼に応えてまいります。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

石田まさひろ総決起大会〔秋田県〕 R元.5.11

開催日時；令和元年5月11日（土）

10時00分～12時00分

会 場；秋田キャッスルホテル

参加人数；291人 ・会員 207人



- ・国会議員 5人(代理2人)
- ・県議会議員 24人
- ・秋田市議会議員 1人
- ・男鹿市議会議員 1人
- ・関係団体、「応援する会」
会員、議員事務所他53人



「令和元年度秋田県看護連盟通常総会」に参加して

秋田・臨海第3支部 幹事長 安田 美千子

令和元年5月11日、「石田まさひろ総決起大会」・「令和元年度秋田県看護連盟通常総会」に参加しました。

総決起大会では、日本社会の少子高齢・人口減少で医療・看護・介護が重要課題となっている。よい看護ができる環境は患者の幸せ・社会の幸せへとつながっていく。看護の力を発揮できる環境・看護の未来のために国政に看護職代表を送り続けることの意味を改めて考えさせられました。看護連盟の役割と活動を伝え、看護の代表を必ず国政に送りたいと思います。

総会では、私たちが連盟会員の役割や活動を伝え続けていくことを再認識しました。令和元年、やわらかい希望に満ちた看護の未来のためにやるべきことを続けていきたいと思っています。



令和元年度 秋田県看護連盟通常総会



開催日時；令和元年5月11日（土）13時30分～15時30分

会 場；秋田キャッスルホテル

会 員 数；2,566名（H30.5.11現在）

出席会員；181名、委任状；2,098名、執行部；26名 計；2,305名にて総会は成立し、報告事項はすべて承認され、審議事項はすべて可決された。

経過報告

1. 平成30年度 秋田県看護連盟通常総会報告
2. // 日本看護連盟主催 会議報告
3. // 秋田県看護連盟主催 会議報告
4. // // 活動報告
5. // // 支部活動報告
6. // // 決算報告
7. // // 監査報告

審議事項

- 第1号議案 令和元年度 秋田県看護連盟スローガン(案)
- 第2号議案 // // 事業計画(案)
- 第3号議案 // // 支部活動計画(案)
- 第4号議案 // // 予算(案)
- 第5号議案 第25回参議院選挙対策(案)
- 第6号議案 秋田県看護連盟規約一部改正(案)
- 第7号議案 令和元年度 秋田県看護連盟役員改正(案)

令和元年度 日本看護連盟通常総会



開催日時；令和元年6月14日（金）13時20分～16時00分
会 場；ザ・プリンスパークタワー東京
出 席 者；代議員586名、一般会員；1,108名、役員；16名
計；1,710名

- <報告事項>
1. 平成30年度 通常総会、会議等報告
 2. // 委員会活動報告
 3. 「平成30年度日本看護連盟事業計画」の実施報告
 4. // 決算報告
 5. // 監査報告
 6. 2019年度 スローガン
 7. // 事業計画
 8. // 予算
 9. // 選挙対策
 10. 退任役員紹介
 11. 新任役員紹介



草間朋子会長

議事は報告事項のみで、質問がOB支部についてと青年部の活動費、委員の選出の方法について2名からあったが、承認・決裁のない総会であった。



福井トシ子看護協会長



ご来賓の皆さま

加藤勝信総務会長・柴山昌彦文科大臣・塩崎恭久元厚労大臣・田村憲久看護問題小委員会委員長・小泉進次郎厚生労働部会長・あべ俊子外務副大臣・高階恵美子厚労副大臣・石田まさひろ厚生労働委員会委員長・木村弥生衆議院議員の錚々たる皆さんでした。

小泉議員は年金問題について「知る」ことの必要性を語られ流石の説得力でした。

草間会長より看護連盟創立60周年の選挙の年に当たり、「数は力」「質が力」看護連盟の存在感、政治力をアピールする絶好の機会である。20万人の会員がしっかり声を出し、看護職代表の国会議員を高い得票数で国会に送り出すために、力を結集しましょうと挨拶された。

福井トシ子協会会長は、協会と連盟が連携して政策を推進していくと力強く鼓舞されていたのが印象的で、今までとは違う風が吹きつつあると感じた。

来賓の代議士から「看護職は医療と生活を支える質の高い仕事であり、政策に通じた看護職の地方議員も増えていくであろう」と看護職の政治力への期待の言葉を頂いた。

総会の中では青年部の活動が連盟を牽引し、若手会員の育成が組織強化の鍵を握っていると感じ、働きかけを増やして会員増加につなげたいと思った。

都道府県会長・幹事長・支部長合同会議



開催日時；令和元年6月14日（金）11時10分～12時10分
会 場；ザ・プリンスパークタワー東京
出 席 者；都道府県役員・支部長817名、日本看護連盟役員・顧問19名
計 約850名 [秋田県参加者20名]

- <議事>
1. 高得票を確保するために
 2. 投票行動を促すために
 3. 選挙用グッズについて
 4. インターネット(SNS)の活用について
 5. その他



“高得票で当選させる”

「石田まさひろを応援する会」の会員数が40万名以上に達したと報告され、この数がそのまま得票数に繋がるために、役員・支部長・各会員が何をすべきなのか具体的な説明があった。

投票行動を促すために期日前投票を周知し、支部長から各部署の連絡員まで連携し、連絡員自ら期日前投票に行き更に会員にも勧めることが大切である。

また選挙期間中に「できること」と「できないこと」について具体的な説明があり、非常にわかりやすく、自らの役割や選挙までの行動について確認できた。

秋田・臨海第2支部長 坂本 彰子

R元.6.14 石田まさひろ 総決起大会〔日看連〕

令和元年度日本看護連盟通常総会終了後、石田まさひろ総決起大会が開催された。

草間連盟会長、福井看護協会会長それぞれから石田まさひろ議員がこの6年間で、看護職の代表として重要な法案に取り組み成立させてきた実績について紹介された。甘利明選対委員長、細田博之清和政策研究会会長、根本匠厚労大臣、山本順三国家公安委員長の各議員の方々からの挨拶でも石田議員の有能さ、人柄の良さ、フットワークの凄さを語られ、“二枚目の白い投票用紙には是非二枚目の石田”と紹介くださった。

秩父和太鼓の心に響くお囃子を聴きながら、石田議員の一年間の活動をDVDにして、精力的に47都道府県限なく廻られた様子が放映された。議員自身の力強い決意表明と、近畿ブロック、関東甲信越ブロック、青年部の応援エール、さらに看護協会役員と連盟会長たち役員の応援セレモニーで会場は真っ赤な熱気に包まれた。



国会議事堂等見学研修

令和元年6月13日（木）14:00～17:00

永田町から原宿まで地下鉄乗り継ぎ、'歩く・歩く・歩く'。添乗員宜しく藤原幹事、田中青年部委員長、お世話になりました。

毎年総会に合わせ、私たちの議員の仕事場「参議院議員会館の議員事務所」「国会議事堂」等見学し、政治を実感する研修としています。今回は、たかがい議員が厚生労働副大臣に就任されたので、厚生労働省内の副大臣室を訪問させて頂きました。また組織母体である原宿の日本看護協会、看護連盟本部を見学しました。



厚生労働副大臣室にて



参議院議員会館 石田事務所



議事堂前 県選出議員挨拶



JNAビル



日看連会長室にて



秋田県看護連盟 国会参観記念 令和元年6月13日

議事堂前記念写真

“秋田の暑い・熱い夏”

石田議員は選挙戦に向けて公示前の7月1日(月)と、選挙期間最終日の7月20日(土)に来県しました。同期の参議院議員で秋田県選挙区候補者と同行して、政治への熱い思いを語りました。

7月1日はPMから県南3施設を訪問しました。

7月20日は猛暑の中、滞在時間3時間の中、秋田市泉地区5カ所で遊説を行いました。

沢山の皆様にご参加、ご支援を頂きました。ありがとうございました。



大曲厚生医療センター



平鹿総合病院



雄勝中央病院



ポスター設置
菅前顧問 手慣れたものです



県連盟事務所
新国道沿い 山王十字路交差点付近



大曲駅前交差点に



泉上の町街区公園
泉中央公園南側にて



グランマート泉店にて

第25回参議院議員選挙 結果

令和元年7月21日に投開票が行われた第25回参議院議員通常選挙において、石田まさひろ参議院議員は189,893票で2期目の当選を果たしました。自民党比例代表では特別枠を除き10位、医療系候補の中ではトップの当選でした。

秋田県の得票は、3,227票で全国28位、会員比率では118.3%で17位でした。得票数・会員比率は、前回のたかがい選挙より低く、得票数は第23回選挙の3,313票より86票減という結果でした。

県名	第25回(石田まさひろ)					第24回(たかがい恵美子)			第23回(石田まさひろ)		
	会員数	石田 得票 A	順位	会員比率	順位	高階 得票 B	会員比率	A - B	石田 得票 C	会員比率	A - C
北海道	7,630	4,060	19	53.2	46	3,546	39.8	514	5,445	56.7	-1,385
青森	898	1,830	41	203.8	3	1,834	187.3	-4	2,170	192.5	-340
岩手	2,503	1,890	39	75.5	37	2,442	92.6	-552	2,565	99.8	-675
宮城	1,918	2,886	30	150.5	8	6,060	292.6	-3,174	2,435	113.8	451
秋田	2,727	3,227	28	118.3	17	4,212	150.4	-985	3,313	116.7	-86
山形	1,013	1,861	40	183.7	4	1,655	167.8	206	1,951	192.6	-90
福島	6,893	5,158	15	74.8	38	6,871	102.0	-1,713	7,163	105.4	-2,005
茨城	5,093	5,897	11	115.8	18	4,724	95.2	1,173	5,853	134.8	44
栃木	7,654	4,852	16	63.4	44	4,795	68.1	57	5,784	83.2	-932
群馬	4,027	3,978	21	98.8	24	3,808	91.8	170	4,036	100.0	-58
埼玉	3,880	4,727	17	121.8	14	3,199	81.9	1,528	5,552	163.6	-825
千葉	2,888	6,313	9	218.6	1	3,186	108.7	3,127	5,181	178.2	1,132
東京	5,391	9,560	1	177.3	5	6,471	115.0	3,089	7,247	119.4	2,313
神奈川	4,994	6,632	8	132.8	9	2,626	47.7	4,006	5,064	87.9	1,568
新潟	3,334	3,996	20	119.9	15	5,767	173.7	-1,771	4,440	153.3	-444
富山	4,585	3,890	22	84.8	31	4,537	103.1	-647	3,495	81.8	395
石川	5,497	2,282	34	41.5	47	4,797	87.1	-2,515	4,057	78.1	-1,775
福井	4,813	3,431	24	71.3	39	3,401	70.4	30	3,644	79.9	-213
山梨	2,850	2,400	33	84.2	32	3,117	113.3	-717	3,358	132.9	-958
長野	4,945	4,233	18	85.6	30	4,587	91.1	-354	5,445	117.7	-1,212
岐阜	5,310	5,515	14	103.9	20	4,850	89.9	665	5,856	113.7	-341
静岡	6,007	7,137	5	118.8	16	5,480	91.8	1,657	4,504	83.9	2,633
愛知	8,100	7,999	3	98.8	25	5,042	60.8	2,957	8,888	113.7	-889
三重	5,662	3,252	27	57.4	45	3,110	53.2	142	3,569	64.5	-317
滋賀	681	1,077	46	158.1	6	985	115.5	92	1,468	155.3	-391
京都	1,867	2,279	35	122.1	13	1,306	72.4	973	1,960	110.2	319
大阪	7,102	6,135	10	86.4	28	3,254	40.7	2,881	5,728	75.7	407
兵庫	6,265	6,747	7	107.7	19	4,063	61.5	2,684	5,651	81.8	1,096
奈良	2,523	2,256	36	89.4	27	2,261	89.1	-5	2,777	109.5	-521
和歌山	1,415	2,224	37	157.2	7	1,323	84.3	901	1,701	95.7	523
鳥取	466	959	47	205.8	2	962	156.4	-3	1,222	187.1	-263
島根	2,578	2,646	32	102.6	22	2,446	95.8	200	2,557	114.5	89
岡山	9,616	8,260	2	85.9	29	6,955	74.3	1,305	8,260	95.2	0
広島	6,763	5,638	13	83.4	33	5,074	81.7	564	5,082	82.8	556
山口	4,526	2,999	29	66.3	41	3,333	72.4	-334	3,477	72.6	-478
徳島	972	1,252	45	128.8	10	1,757	161.5	-505	2,072	171.1	-820
香川	4,386	3,429	25	78.2	36	4,533	103.2	-1,104	4,663	102.6	-1,234
愛媛	5,437	3,872	23	71.2	40	4,847	90.3	-975	5,241	98.6	-1,369
高知	1,075	1,358	44	126.3	11	754	64.2	604	1,055	90.3	303
福岡	8,958	5,787	12	64.6	42	5,980	62.5	-193	7,355	74.2	-1,568
佐賀	1,501	1,504	43	100.2	23	1,796	119.2	-292	2,063	142.5	-559
長崎	6,062	7,479	4	123.4	12	8,711	143.3	-1,232	6,395	109.5	1,084
熊本	7,331	7,092	6	96.7	26	7,122	95.3	-30	9,316	126.7	-2,224
大分	3,383	2,668	31	78.9	35	3,040	86.5	-372	3,508	102.0	-840
宮崎	2,210	1,777	42	80.4	34	2,152	86.5	-375	2,307	82.1	-530
鹿児島	3,239	3,352	26	103.5	21	3,375	97.5	-23	3,695	107.6	-343
沖縄	3,269	2,097	38	64.1	43	1,664	49.9	433	2,541	85.6	-444
合計	200,237	189,893		94.8		177,810	86.8	12,083	201,109	100.1	-11,216

令和元年度 秋田県看護連盟 第1回会員研修会



開催日；令和元年5月26日(日) 10時00分～12時00分

会 場；秋田キャッスルホテル 4F 放光の間

対 象；会員・県役員・支部長・支部役員・リーダー・賛助会員・学生会員・非会員

参加数；148名〔会員111名、非会員13名、役員24名〕

講 演；テーマ 『看護と政治 ～とことん知ろう連盟活動 パートⅡ～』

講 師 フリージアナースの会 会長

NPO法人看護職キャリアサポート 顧問 大島 敏子 氏



昨年の管理者研修に引き続き、会員研修でも先生の知識とパワーと強いメッセージを頂いた研修であった。

看護協会と看護連盟の意義については、会員ハンドブックを使いながら看護連盟の歴史をひも解くように説明され、看護協会と看護連盟は役割を分担しながら協働して活動し問題解決を図るのだと話された。

先生は「皆さんはどうなれば看護職の地位が向上したと思えますか？」と問われ、役職を倍にすること、看護職が30歳台を過ぎると寝たきり給料になる医療職3表について話された。



今回の研修では、受講者への問いかけでフロアにマイクが回され、意見を求められた。最後にマイクを回す意味を、先生は地域包括ケアシステムを構築する際の調整会議に看護職をメンバーに入れるために草間連盟会長と坂本協会長が交渉した時のエピソードとして、「何も意見を言わない看護職は要らない」と言われたことを話された。他職種から認めてもらい存在意義を示すには、きちんと意見が言える人にならなければならない。そういう意味で、研修では誰でもきちんと意見が言えるように鍛錬していきたい。いずれ、当たり前に意見が言えるようになり、一目置かれる看護職になることを期待しているという、先生の熱い思いを感じた。 記；工藤

令和元年度 第1回 支部長・施設幹事・リーダーセミナー



開催日；令和元年5月26日(日) 13時00分～15時00分

会 場；秋田キャッスルホテル 4F 放光の間

対 象；会員・県役員・支部長・支部役員・リーダー〔オブザーバー可〕

参加数；102名(会員73名、非会員5名、役員24名)

グループワーク；テーマ 『さあいよいよ始動！亥年選挙

～あなたの行動案活かされていますか？～』

講 評 フリージアナースの会 会長

NPO法人看護職キャリアサポート 顧問 大島 敏子 氏



「皆様の新人さんは、住民票を移したでしょうか？」の呼びかけから始まった。転出届提出から3カ月過ぎないと新住所での投票ができないのである。(知っていましたか?) 私たちの行動はそこから始まるとの訴えである。

私達の職業生活と労働環境は「3K」とか言われた時代から「法律」や「制度」によってどう変わったのか。具体的には「新人看護職員の卒後臨床研修制度」により、質の高い看護実践と、新人看護職員に対する適切な指導を展開できる体制整備が実施されたことをあげられた。

国家資格を持つ看護師は制度作りに参画することである。看護者の倫理綱領15条の文からも明確と、いつも大島先生からの言葉でもある。私達の代表者に立派な政治を行ってもらう為には、私たちが選挙にいくという行動である。数が力であり、代表者が発言力をつけるには30万票が必要であると力強く訴えた。

また、平成23年度からは県が予算配分を決定することになり、地方の政治家の政策提言内容を分析し、きちんと「人」を選ぶ必要がある。

グループワークでは、「あなたの行動案活かされている？」と題して各グループが発表した。発表に対して、大島先生は、リーダー達のこれからの行動案に背中を押してくださるコメントを一言ひとこと力強く発せられた。最後に、「連盟に入る事」「選挙にいくという行動」が、第25回参議院選挙候補者である「石田氏の言動力をつける結果に繋がる」と、満面の笑顔とパワー溢れる言葉で締めくくった。 記；草薙

令和元年度 秋田県看護連盟 看護管理者研修会



開催日：令和元年8月24日（土） 13時00分～15時00分

会 場：秋田キャッスルホテル 4F 放光の間

対 象：看護管理者・役付看護職・看護教員・連盟支部役員・連絡員（会員・非会員）

参加数：183名（賛助・一般1名、会員147名、非会員13名、役員23名）

講 演：テーマ 『看護管理者としてあなたの思いを伝えられていますか？』

講 師 秋田看護福祉大学 非常勤講師 佐藤 光子 氏



＜報告＞

冒頭に、看護管理者は、「①管理者としての思いと②看護職としての思い」ここをしっかりと持っていないと管理はできないと話されながら、自分の目指す看護が何で、それができているかをフロアに呼びかけマイクを向けられた。

目指す看護を実践するためには、個人でできることもあるが、一人一人の思いをまとめて組織的に取り組むことが重要になってくる。どんな思いで何を考えて看護を実践しているのかを振り返りながら、看護過程と同じサイクルをまわして行動しなければならない。

講師自身の患者としての体験を振り返り、「看護師による手術翌日の清拭の気持ちよさは決して忘れることができない。今はどうですか？使い捨ての紙のタオルを患者の所にただ置いていっていませんか？」と看護の本質を問われた場面もあった。

自分たちの目指す看護とは何かを明確にし、実践できるように職場環境を整えることが看護管理者の役割の一つである。連盟活動を臨床の問題解決の場としてとらえ、自分の行動の意味をきちんと落とし込んでいかなければならない立場の参加者達に、看護の歴史を変えた先人たち、看護連盟のあゆみと功績をわかりやすく講義して下さった。

最後に日本看護連盟の青年部ブログに掲載されている秋田県看護連盟の藤原幹事の記事を紹介して下さり、研修会を終了した。 記；大場



令和元年度 日本看護連盟 都道府県別会議



開催日：令和元年9月5日（土） 13時00分～15時00分

会 場：秋田ビューホテル5F 百合

出席者：日本看護連盟 常任幹事 長沢 恵美子 氏

秋田県看護連盟 22名 役員10名(欠席1名)、支部長9名
(欠席5名)、青年部委員長、事務局2名

目 的：第25回参議院選挙に対する各都道府県連盟の取組みについて
総括し、第26回参議院議員選挙の課題をピックアップする

議 題：Ⅰ. 第25回参議院議員選挙 秋田県結果・総括 報告

Ⅱ. 全体的な総括

- ・目標数を達成できなかった主な要因について
- ・応援活動を1年間前倒し（2年間）実施したことに対する評価

Ⅲ. 各項目の総括

1. 応援する会(親会員、子会員および一般会員)の投票行動について
2. 選挙運動について
3. 都道府県看護協会との連携・協働
4. 石田まさひろ議員の選挙活動について
5. 国会議員、地方議員との連携について
6. 日本看護連盟「選挙対策会議」の活動について
7. その他



＜報告＞

当県では連盟会員2,727名が「自分ともう一人を連れて必ず投票する事」とし、獲得目標数を5,500票として活動した。投票結果は3,227票で目標は達成できなかった。その主な要因は「応援する会」の名簿集めの時期が早すぎて、人の異動などにより名簿の確実性や信憑性が薄れたこと、電話作戦が効果的に行えないこと、一年前倒しで選挙活動に入ったことで「また選挙の話か!」という雰囲気や役員自身にも中だるみがあったのではないかと。秋田では何よりもイージスアショアの問題で自民党そのものが劣勢であった。などがあげられた。

この日は午前には役員・支部長合同会議があり、たかがい恵美子厚労副大臣が会議に参加され、この逆風の中でそれでも結果を出したことをまず褒めなければだめです。よく頑張ったね。と言って下さったことで、やっと暑い夏が終わりました。

記；鎌田

退任役員・支部長あいさつ



顧問 日本看護連盟名誉会員 菅 レイ子

会長退任後、顧問として9年間看護政策実現に向けて、側面からの助言や相談に微力ではありましたが携わってまいりました。この期間、皆様からの新情報やパワーをいただき、この年齢まで貴重な体験ができたことに心から感謝いたします。

今後は日看連名誉会員として、看護界発展のために応援させていただきながら、充実した楽しいシニアライフとなるよう、学びを心がけているところです。

長期間のご支援本当にありがとうございました。



第2副会長 秋田・臨海第5支部(個人会員) 齋藤 京子

「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下、会員の皆様はじめ病院や介護施設、各団体・主婦の方々等多くの出会いがあり貴重な学びをいただけたことを有難く思います。又14番目の支部設立や青年部委員会に関与できパワーあふれる活動に元気を貰いました。特に「自分達の組織は自分達で守る」「一人の百歩より百人の一步」政治の大切さを共有でき楽しく活動できたことに感謝しております。社会から一目置かれる組織として更に発展されることを信じております。7年間お世話になり有難うございました。



幹事 秋田・臨海第2支部(秋田厚生医療センター) 鎌田 玲子

看護連盟の役員として10年余りお世話になりました。会員間もない頃、支部連絡員・支部長、県役員と継続し、様々な連盟行事や選挙活動の運営等に携わる機会や同職の先輩方との出会いをとおして、多くのことを学ばせていただきました。敬遠されがちな選挙の重要さを伝える難しさも感じましたが、医療や看護の現場を良くするためには、看護を良く知る看護職議員の政治力はとても大きいと思います。今後も看護連盟や議員を応援できる会員として関わっていきたいと思います。



監事 湯沢・雄勝支部(雄勝中央病院) 小川 米子

6年間、皆様から納めていただいた看護連盟の会費を監査させていただきました。菅前顧問、土田前会長のご指導の下、滞りなく役目を終えることができ今はほっとしております。

看護連盟とは何ぞや、その必要性、何故看護職を国政に送らなければならないかを学び、そしてたくさんの方々と出会うことができ、自分の見聞を広めることができました。皆様も機会がありましたら是非、看護連盟の役員をお引き受けになってください。

6年間、お世話になりました。ありがとうございました。



支部長 秋田・臨海第2支部(秋田厚生医療センター) 浜田 美幸

皆様には、この三年間ひとかたならぬお世話になり、心から感謝しております。

看護連盟活動を広く伝えるどころか、選挙制度もわからぬまま支部長の役を引き受けました。幸い多くのご支援があり看護連盟の活動の理解は深まり大変有意義な三年間でした。今後は一会員として参加させていただきます。

今後も、連盟活動が周知され、支部活動の強化が図られることを祈願しています。長い間、お世話になりました。ありがとうございました。

新任役員・支部長あいさつ

第1副会長 由利本荘・にかほ支部(由利組合総合病院) **大 場 玲**

この度、第1副会長を務めさせていただくことになりました。看護職が、楽しく生き活きと働き続けるためには、政治の力が不可欠です。今日の前にある課題を解決するだけでなく、看護の未来のためにも、全ての看護職が看護連盟を正しく理解して活動できるように、皆さんと一緒に力を合わせて頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

第2副会長 秋田・臨海第5支部(個人会員) **伊 藤 美 幸**

平成25年より支部長、監事を経て令和元年の暑い夏、厳しい選挙を経験しました。その余韻に浸る間もなく次期選挙に向けて思いを馳せています。

連盟役員として、看護職議員の活躍内容をより多くの方に伝え広め、その知名度を上げ政治を身近に感じることができるよう努めてまいります。

今後も会員の皆様のお力をお借りしながら、頑張っていまいりますのでよろしくお願い致します。

幹事 鹿角・大館支部(個人会員) **川 又 留子**

この度、支部長は退任致しましたが引き続き、幹事を務めさせて頂くことになりました。

参議院選挙では、皆様方、会員一人一人の力が結集し協力があったからこそ、看護職議員を国政に送り出すことができました。感謝申し上げます。目指すべく未来の看護のために、看護職の代表を国政に送り続けなければなりません。多くの方々のお会いを大切に

にして、地元以外にも目を向け、仲間を増やし組織拡大に向けて、幹事としての任務を全うできるよう努力して参りたいと思います。

監事 秋田・臨海第2支部(秋田厚生医療センター) **七 尾 弘 美**

このたび監事に就任しました、秋田厚生医療センターの七尾と申します。看護連盟の会員となって30年以上になりますが、実際に連盟の仕事に関わるのは初めてです。

そんな私が県役員となり、いきなり参議院選挙に突入。何が何だかわからないうちに選挙は終わりました。政治に無関心だったのですが、少し興味が出てきた気がします。不安でいっぱいですが、諸先輩方のご指導を受けつつ、任期を全うしたいと思います。

支部長 鹿角・大館支部(かづの厚生病院) **高 野 ひとみ**

今年度より、鹿角・大館支部の支部長を務めさせて頂くことになりました。

支部長として、分からない事も多く学ぶ事が沢山ありますが、会員又は非会員の皆さんに連盟の役割・必要性を理解して頂き、会員増加につなげられるように頑張っていきたいと思っています。

せっかく頂いたお役目ですので、幹事や連絡員の協力を得ながら、精一杯務めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

支部長 秋田・臨海第2支部(秋田厚生医療センター) **坂 本 彰 子**

保健医療を取り巻く環境が著しいスピードで変化している今、日本看護協会が重点政策として掲げている看護基礎教育制度改革の推進や、看護職の働き方改革の推進、看護職の役割拡大の推進等の実現のため、連盟会員一人ひとりが強い意志を持って行動に繋げていけるよう努めてまいります。よろしくお願い致します。

令和元年度 秋田県看護連盟紹介

R元.9月末会員数
()は賛助会員数

能代・山本第1支部

施設数：4
会員数：268名(5名)能代厚生医療センター
野村 優子

能代・山本第2支部

施設数：JCHO 秋田病院
会員数：107名

JCHO 秋田病院 伊藤 志保



鹿角・大館支部

施設数：5
会員数：141名(8名)

かづの厚生病院 高野ひとみ



秋田・臨海第1支部

施設数：7
会員数：353名個人会員
三浦真由美

秋田・臨海第2支部

施設数：秋田厚生医療センター
会員数：278名秋田厚生医療センター
坂本 彰子

秋田・臨海第3支部

施設数：秋田赤十字病院
会員数：70名秋田赤十字病院
山岡ふき子

秋田・臨海第4支部

施設数：湖東厚生病院
会員数：50名
(1名)湖東厚生病院
佐々木由美子

秋田・臨海第5支部

施設数：6
会員数：96名(28名)個人会員
鎌田 順子

由利本荘・にかほ支部

施設数：4
会員数：260名(3名)

由利組合総合病院 佐々木あけみ



湯沢・雄勝支部

施設数：2
会員数：211名(6名)

雄勝中央病院 佐藤美奈子



北秋田・上小阿仁支部

施設数：北秋田市民病院
会員数：82名(0名)

北秋田市民病院 山田 悦子



大仙・仙北支部

施設数：6
会員数：351名(12名)

大曲厚生医療センター 高橋真理子



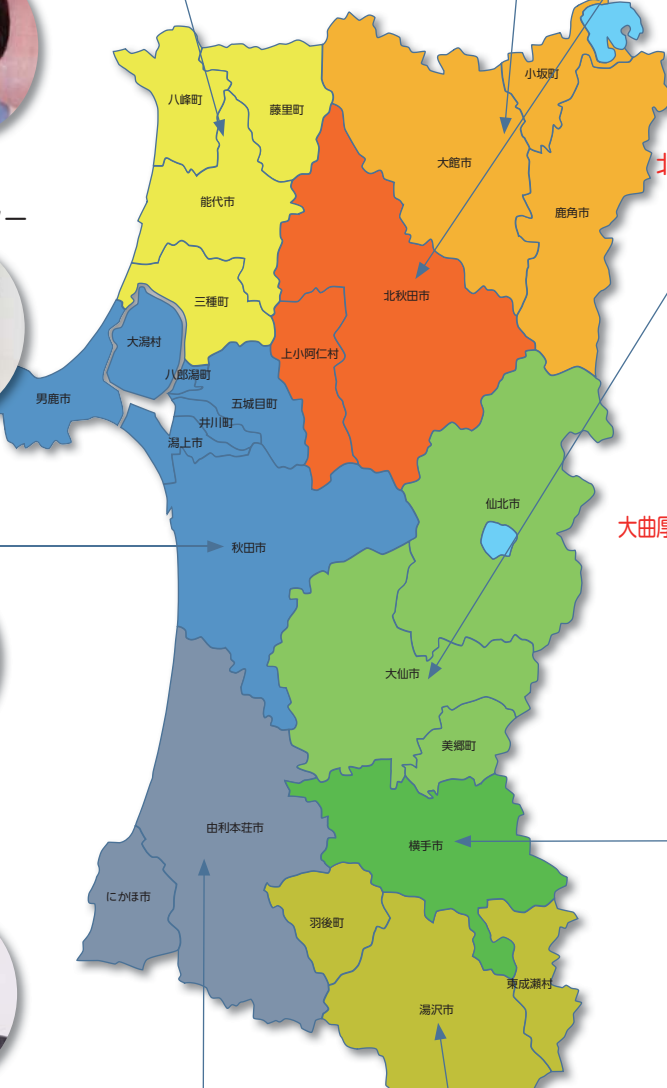
横手第1支部

施設数：平鹿総合病院
会員数：383名

平鹿総合病院 佐藤千鶴子



横手第2支部

施設数：5
会員数：36名(10名)すずらん訪問看護ST横手
佐藤千夜子

《今後の研修会/行事のお知らせ》

秋田県主催

支部主催

日看連主催

● 秋田・臨海 5 支部合同研修会

日 時；10 月 5 日（土）14:00～16:00
 会 場；秋田厚生医療センター
 対 象；秋田・臨海 5 支部管内施設看護職（会員・非会員）、個人会員、賛助会員
 テーマ；「秋田県看護連盟活動について」
 講 師；秋田県看護連盟 会長 草薨 真子

● 秋田県看護連盟 第 2 回会員研修会

日 時；10 月 20 日（日）10:00～12:00
 会 場；秋田キャッスルホテル
 対 象；看護職（会員・非会員）、賛助会員
 テーマ；「寄り添える心を磨こう（仮）」
 講 師；大曲厚生医療センター がん看護専門看護師 飛澤 貴子 氏
 テーマ；「笑うあなたに福来る～あなたの笑顔は素敵ですか？～」
 講 師；タレント・フリーパーソナリティー 石垣 政和 氏

● 秋田県看護連盟 第 2 回リーダーセミナー

日 時；10 月 20 日（日）13:00～15:00
 会 場；秋田キャッスルホテル
 対 象；看護職（会員・非会員）、賛助会員
 テーマ；「住み慣れた地域で生ききるために」
 講 師；特定非営利活動法人 にこっと秋田 代表理事 八代 美千子 氏

● 鹿角・大館、北秋田・上小阿仁 県北 2 支部合同研修会

日 時；10 月 26 日（土）14:00～16:00
 会 場；北秋田市民病院
 対 象；県北 2 支部管内看護職（会員・非会員）、賛助会員
 テーマ；「認知症について」
 講 師；北秋田市民病院 認知症看護認定看護師 畠山 真規子 氏

● 北海道・東北ブロック看護管理者 看護教育者等政策セミナー

日 時；11 月 2 日（土）13:00～17:30 3 日（日）9:30～15:00
 会 場；仙台ガーデンパレス（宮城県）
 出席者；秋田県看護協会 1 名、看護教育者 1 名、看護管理者 2 名、秋田県看護連盟 2 名

● 第14回ポリナビワークショップ IN 秋田

日 時；12 月 15 日（日）13:00～16:00
 会 場；秋田キャッスルホテル
 対 象；20～30 歳代若手看護職
 テーマ；「未 定」
 講 師；未 定

● 秋田県看護協会・看護連盟役員合同会議

日 時；未 定 10:00～12:00
 会 場；秋田県看護協会研修室（予定）
 出席者；秋田県看護協会 会長、副会長、常務理事、秋田県看護連盟 会長、副会長、幹事長

● 看護教育者懇談会

日 時；県協会・連盟役員合同会議 同日 13:30～15:00
 会 場；秋田県看護協会研修室（予定）
 出席者；医務薬事課看護教育担当（予定）、県内看護教育者、秋田県看護協会役員、秋田県看護連盟役員

● 令和 2 年度 秋田県看護連盟 通常総会／特別講演

日 時；令和 2 年 5 月 23 日（土）10:00～12:00／13:30～15:00
 会 場；秋田キャッスルホテル
 講 師；未定

● 令和 2 年度 日本看護連盟 通常総会

日 時；令和 2 年 6 月 5 日（金）
 会 場；東京品川プリンスホテル

あなたの入会が活動を支えます



今年度の会員募集は**10月末**までです。2020年度の入会申込は**11月から**になります。どうぞ宜しくお願い致します。

“現場の声を国政に届けましょう”
“仲間の輪を広げましょう”



2019年度会員数 (令和元年9月現在)

正会員：2,688名
(うち 名誉会員2名、特別会員16名)
賛助会員：73名
学生会員：0名
看護協会会員：7,018名
加入率：38.3%

正会員	公益社団法人日本看護協会会員である方 “現場の声を聞かせてください” 年会費 8,000円 (本部会費5,000円・県会費3,000円)
特別会員	正会員の経歴を有し、未就業で現在看護協会会員でない方 “後輩たちが働きやすい職場環境・処遇改善のための制度づくりを応援してください” 年会費 8,000円 (本部会費5,000円・県会費3,000円)
賛助会員	当連盟の主旨に賛同していただける方であれば、一般市民・介護職の方、団体などなたでも入会できます。 “ひとの命を守る看護師を応援してください” 年会費 一口 1,000円 (何口でも可)
学生会員	保健師、助産師、看護師または准看護師の資格を得るために就学している看護学生の方 “誇りを持って堂々と働く専門職となるために若い力を” 年会費 無料

東洋羽毛 睡眠セミナー 無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

＊——— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです ———＊

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

《テーマ例》

- ★ 睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- ★ よりよく眠るためのヒント 睡眠6カ条
- ★ 体内時計を整えてよりよく眠る方法



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん



東洋羽毛北部販売株式会社 秋田営業所

〒010-0951 秋田県秋田市山王6丁目9-25山王SEビル5F

お気軽にお問い合わせください



0120-639601



編集後記

7月の参議院選挙で看護職の代表、石田まさひろ議員が2期目の当選を果たしました。この6年間で診療報酬に「認知症ケア加算」「入院時支援加算(のちに入退院支援加算)」等の新設、受動喫煙防止法、脳卒中・循環器病対策基本法、成育医療基本法等の成立など、『看護の力で命を守り社会を元気にする』ための活動の実績が評価された結果と思われます。もちろん法改正や成立は一人ではできないものではなく、他の看護職議員や看護を守る議員連盟の議員さんの力が必要で、その人脈と交渉力、説得力もまた議員の実力なんだととても誇らしく思います。

秋田県看護連盟も会長交代があり新たな体制で次の活動に向かいます。皆様からのご助言、ご支援を宜しくお願いします。また、活動内容を分かりやすく伝えられる広報誌『連盟あきた』とタイムリーに情報提供できる『ホームページ』を目指し広報委員も頑張りますので、こちらへのご意見も宜しくお願いします。 記；鎌田